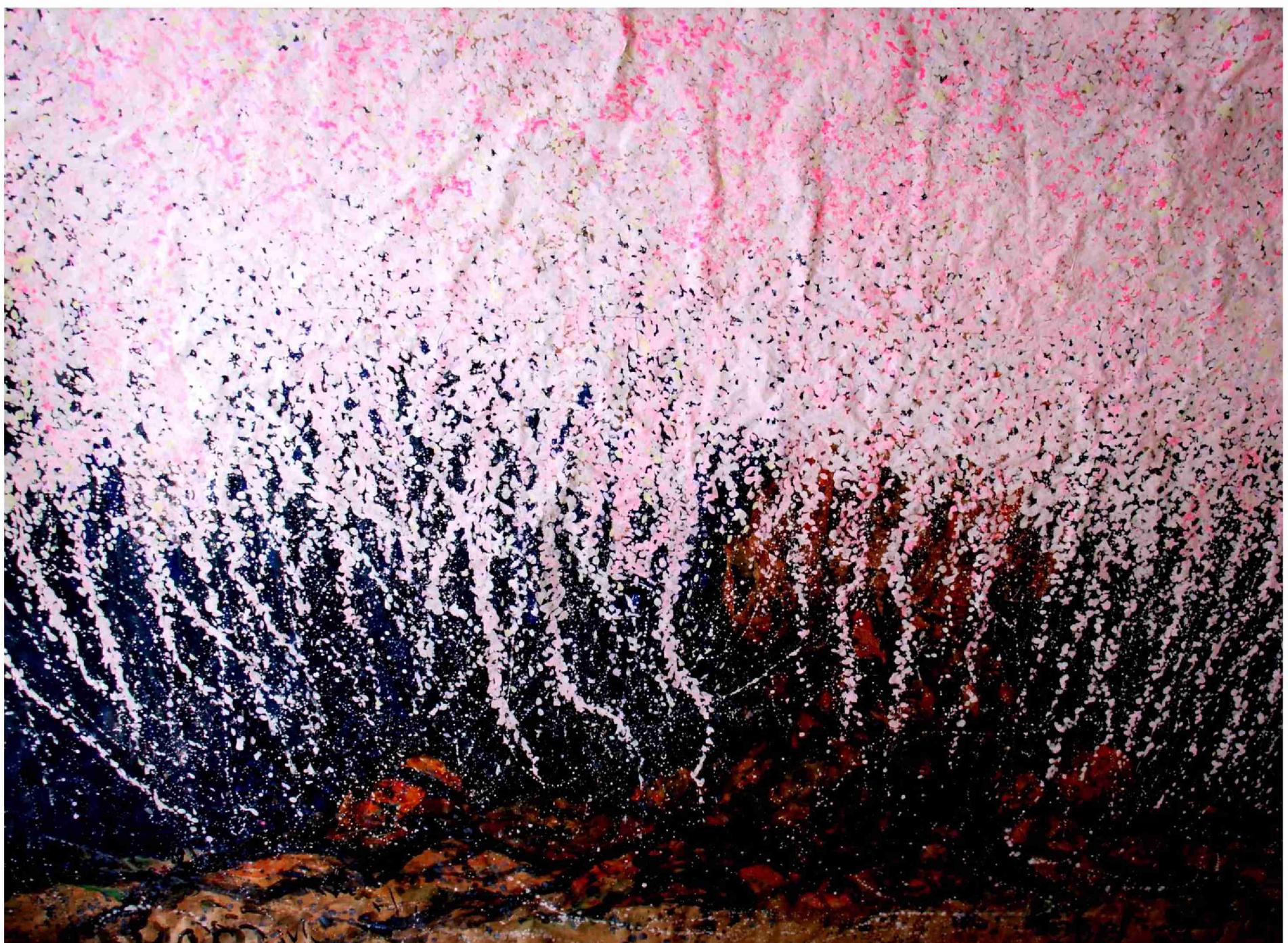


# News We Are

— わたしたちは いま —

Vol.145

東海・北陸の少年院・少年鑑別所(法務少年支援センター)からのメッセージ



## 記事

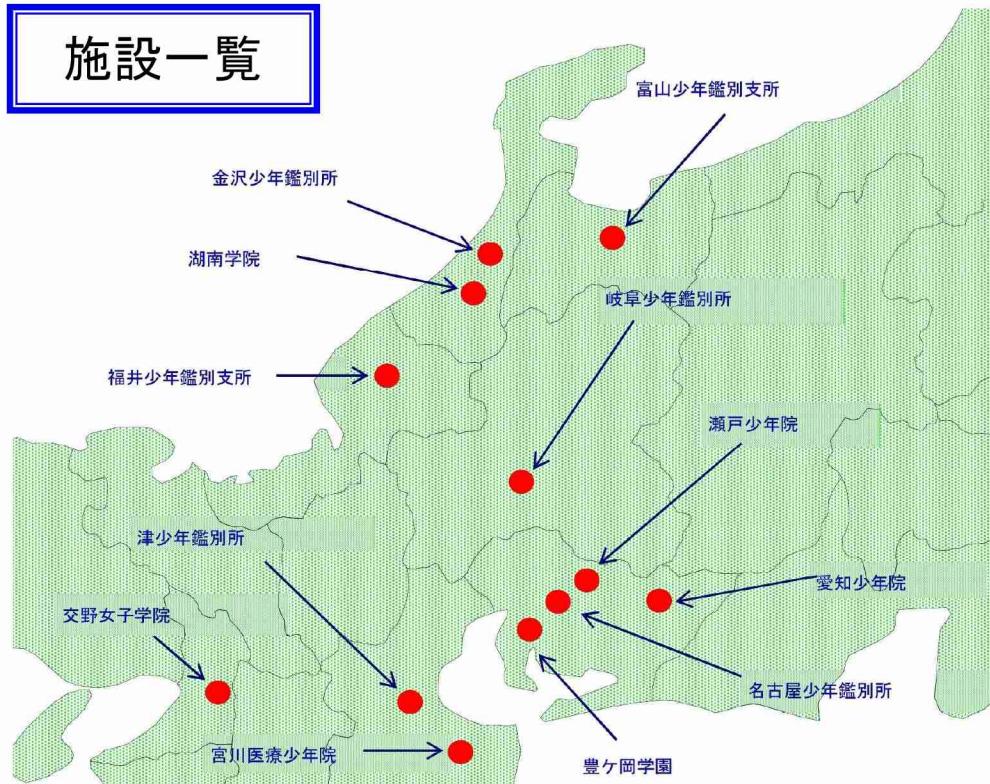
- ・一人一人の社会復帰に向けた関わりと連携
- ・私たちの「連携」、始めています。

# INDEX



- 01 施設長からのメッセージ  
新たな少年矯正の幕開けに向けて 豊ヶ岡学園長
- 02 一人一人の社会復帰支援に向けた関わりと連携 豊ヶ岡学園
- 04 私たちの「連携」、始めています。 津少年鑑別所  
(三重法務少年支援センター)
- 06 職業紹介  
法務技官とは? 名古屋少年鑑別所  
(愛知法務少年支援センター)
- 08 施設紹介  
花を愛で、心を豊かに 金沢少年鑑別所  
(金沢法務少年支援センター)
- 新たなる歴史への歩み 瀬戸少年院
- 花壇整備から得られるもの 富山少年鑑別支所  
(富山法務少年支援センター)

## 施設一覧



## 表紙写真

豊ヶ岡学園  
美術クラブ作品「しだれ桜」

## 施設長からのメッセージ

### 新たな少年矯正の幕開けに向けて

豊ヶ岡学園長 谷村 昌昭

御案内のとおり、少年法等の一部を改正する法律が本年五月二十一日に成立し、令和四年四月一日から施行されることになりました。成年年齢を十八歳とする民法の一部を改正する法律も同日に施行されます。

今回の少年法改正は、選挙権年齢や民法の成年年齢が二十歳から十八歳に引き下がられ、十八・十九歳の者が、社会において、責任ある主体として積極的な役割を果たすことが期待される立場になつたことが背景にあります。一方で、この年齢の若者は、成長発達の途上にあり、可塑性を有している存在でもあります。これらを踏まえ、今回の改正では、罪を犯した十八・十九歳の者を「特定少年」と位置付け、全件を家庭裁判所に送致する仕組み等は維持した上で、原則逆送対象事件を拡大するなど、保護処分の内容等について、十七歳以下の者とは異なる取り扱いをすることとされています。法改正に向けた国際会議での議論では、これまでの少年矯正の取組について、一定の効果を上げているとの声を聞くことができました。目の前の人一人に向かい、それぞ

れに応じた関わりや関係機関の皆様との連携を丁寧に積み重ねてきたこれまでの実践を評価していただいたものと思います。今回の法改正を踏まえ、民法上の成年である特定少年に対し、健全な社会人として生活するための知識の付与や、希望進路に応じた指導や支援の充実が求められます。また、被害者や御遺族の方々の心情や償いについても、きちんと向き合わせ、より深く考えさせることにも、これまで以上にしつかりと取り組む必要があります。

私たちは、これらの要請を踏まえ、新しい制度の運用開始に向けて、これまでの実践の積み重ねを大切にしつつ、新たな少年矯正の幕開けに臨む覚悟で準備を進めております。関係機関の皆様との連携も更に深めてまいりたいと考えております。皆様のよリ一層の御理解と御支援をお願い申し上げます。



# 一人一人の社会復帰支援に向けた関わりと連携

豊ヶ岡学園

## 社会復帰支援担当職員の配置

これまで当園では、在院者個々のケースにおいて修学又は就労支援の必要性を判断し、支援内容について対応してきましたが、修学・就労・福祉等の支援を有機的に関連付けて計画的に行うことが課題でした。また、社会復帰支援に係る連絡調整や事務手続の職員間での共有が不十分で、スムーズな支援を行うことができないこともありました。

そこで、調査・支援業務のうち、社会復帰支援に係る業務について切り出しを行い、個々の在院者ごとに社会復帰支援担当職員を指定することとしました。社会復帰支援担当職員は、担当となつた在院者について、寮職員、調査・支援職員、就労支援スタッフと連携して入院から出院まで一貫して支援に当たります。これによつて、全在院者について、包括的で迅速かつ正確にサポートできる体制を構築しました。

## 社会復帰支援計画の策定

社会復帰支援担当職員は、新たに入院した在院者について、在院者が、自身の仮退院後の進路について記入し票「自己申告票」や就労支援スタッフとの「面接記録にしながら、「社会復帰支援計画」を策定します。

社会復帰支援担当職員は、在院者との面接、保護者等との面会又は信書の発受、関係機関から送付される文書等の情報を個別担任及び就労支援スタッフ等と共有し、修学又は就労に必要な具体的な支援を計画的に実施し、円滑な社会復帰を図ります。



## 支援の具体例

ある在院者の就労支援に当たる中で、条件に合う事業所が見つからず苦戦していたところ、三社から面接するとの回答を得ました。そこで、何とか在院中に採用面接を受けられるよう調整していたのですが、父親から「この子はすぐに仕事を辞めてしまう。どんな会社か分からないとおさらだ。今、決めても先方に迷惑が掛かる。」との返答があり、これ以上の進展が難しい状況になってしましました。

そんなときに、社会復帰支援担当職員と調査・支援主任が協力し、保護観察所に依頼して、保護観察所において採用面接を実施し、その場に父親にも同席してもらうことで、事業所と本人、父親による三者面談も行うことができ、父親の不安の軽減や本人の就労意欲の喚起につながりました。結果として、内定をもらうことができ、出院後の就労につなげることができました。

## 有意な人材の育成

このように、全在院者について、社会復帰支援担当職員を始め多くの職員が関わり、在院者本人にだけではなく、その保護者や出院後の社会資源の活用にまで目を向けて、支援を行うことで、より有効な支援につながり、多くの在院者は、在院期間中に、就労先等社会復帰後の進路を決定して出院していきます。少年院では各種講座や個別面接指導をして、就労を始め社会での生活に当たつての

一般常識や就労を継続するための各種スキル等を習得させていますが、進路に関する働き掛けを通じて、彼らが自らの進路を意識し、より意欲的な取組が見られるようになります。このような取組を通じて、社会で活躍できる人材を一人でも多く送り出したいと思っています。



支援会議の様子



就労支援スタッフとの調整の様子

# 私たちの「連携」、始めています。

津少年鑑別所（三重法務少年支援センター）

## 地域の非行・犯罪の防止に取り組んでいます。



少年鑑別所は、「法務少年支援センター」として、犯罪・非行に関する問題や思春期の子どもたちの行動理解等に関する知識・ノウハウを活用して、非行や犯罪のある方々の支援に取り組む機関・団体の皆様と連携を図りながら、地域における非行・犯罪の防止に関する活動や、健全育成に関する活動の支援などに取り組んでいます。

### 「連携」のイメージと重要性

皆様は、「連携」という言葉をどのように捉えているかもしれません。関係機関の方々と協力して非行・犯罪の防止に取り組む中で、人によつて、機関によつて「連携」の捉え方が異なることが分かってきました。そして、この「連携に対する捉え方の違い」が、ときには支援を行う方々を疲弊させ、支援を要する方々を傷付け、状態を悪化させてしまうことも分かつてきました。

### 支援の「バーンアウト」と「リレーフ方式」

非行や犯罪のある方々は、何らかの問題に行き詰まり、適切な解決方法を見いだすことができずには非行や犯罪に手を染めてしまう方がほとんどです。しかも、深刻な問題が複数存在し、絡み合い、簡単には解きほぐせなくなっている場合が多いように感じられます。そのため、非行や犯罪に手を染めなくても良い生活を送ることができるようになるには、複数の機関が持つそれぞれの専門的知識やサービスを駆使し、継続的・並行的に支援を行っていくことが不可欠です。（→）

しかしながら、支援の現場では、支援機関や支援者の責任感と熱意によつて、ともすれば相談を受け付けた機関だけが丸抱えし、専門外の支援が十分にできていないことに悩みつつ、行き詰まりを感じて疲弊すると、他の機関を紹介してバトンタッチを行うというリレー方式の支援になつてしまふことがあります。

## 「連携」、始めました。

こうした経験を踏まえ、三重法務少年支援センターでは、「各支援機関の専門性に応じて役割を整理し」、「必要時には新たな協力機関を探し」、「支援の進捗状況の共有と支援方法の再考を重ね」ながら、「支援機関や担当者のバーンアウト（燃え尽き）」を防ぎつつ、「効果的な支援を行う」ことを「連携」と定義付け、関係機関の方々と協働する際には、まず、この「連携」（図）について認識を共有するところから始めました。

### 「連携」へのお力添えをお願いいたします。

この取組は、「ごく当たり前のこと」という御意見をいただきことがあります。が、実際にやるのは容易ではないのが現状です。皆さまのお力添えなくして効果的な連携の実現はありません。御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 少年鑑別所の業務について

(法務少年支援センター)

私たちは、もっと役立ちたい。 もっと知ってほしい。

### 図

#### 連携のステップとポイント



出典：浜松市生活自立相談支援センターワンナガリ 上原 久（厚労省HP）  
吉池毅志、柴セツコ「保健医療福祉領域における「連携」の基本的概念整理」  
(桃山学院大学総合研究所紀要第34巻第3号P.109-122, 2009)



支援機関とのケース会議の様子

# 職業紹介 法務技官とは？

名古屋少年鑑別所（愛知法務少年支援センター）

## 少年鑑別所における法務技官の業務

法務技官は、鑑別（図1）や地域援助（図2）を担当します。鑑別については、図1の赤枠の部分が法務技官の主な仕事です。以下で詳しく説明します。

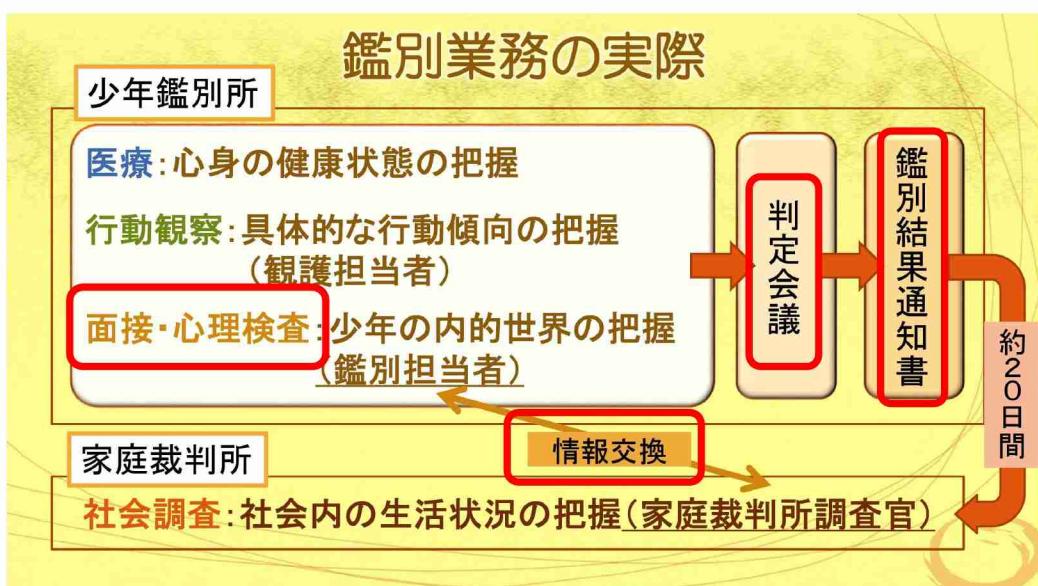
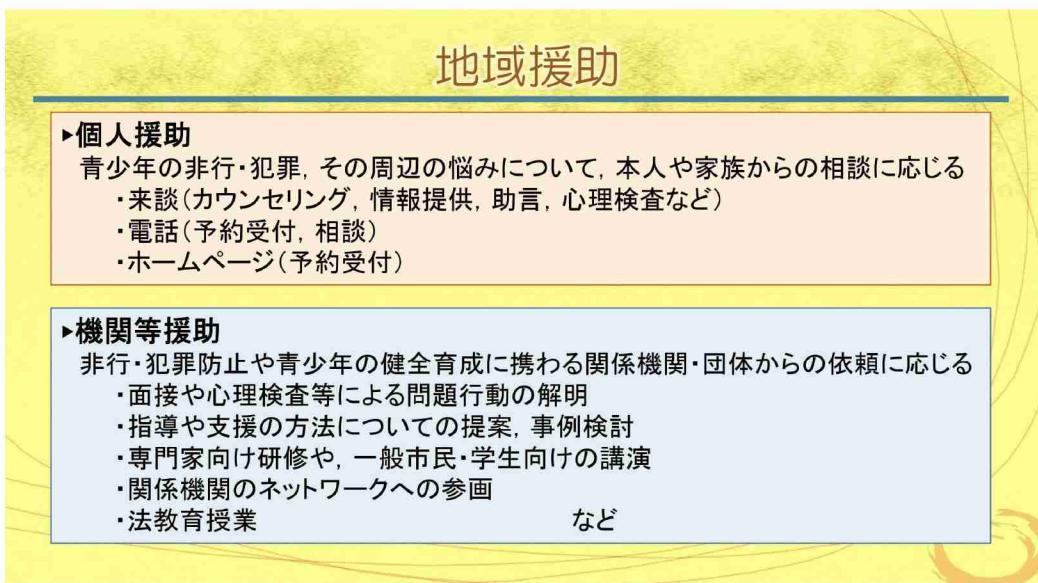


図 2



### 鑑別

この少年はどのような性格なのか、どのような特性を持っているのか、そしてそれらが非行とどのように関連しているのかを直接や心理検査を用いて明らかにします。

#### ・判定会議

面接、心理検査、行動観察の結果等に基づいて少年の現状を詳細に検討し、問題点の分析や改善更生を図るための指針を決定します。

#### ・鑑別結果通知書の作成

少年鑑別所の生活の中でも少年に関して明らかになつたことをまとめ、審判に活用する資料を作成します。

#### ・家庭裁判所調査官との情報交換

少年の家庭や学校での情報を収集し、少年鑑別所での生活の様子や各種検査結果を伝えます。

### 地域援助

「法務少年支援センター」として、非行・犯罪の防止に関する専門的な知識や技術を幅広く活用し、地域の保護者や子どもの心理相談に応じたり、非行問題に関する研修や講演などを行います。

# 若手法務技官にインタビューしてみた！！

## 「法務技官」という仕事の魅力に迫る！



名古屋少年鑑別所  
鑑別部門 考査担当  
高原祐馬技官  
令和2年4月採用

採用2年目で、日々様々な業務をこなし、成長を続ける期待の職員。



**Q この仕事において心掛けていることはありますか？**  
非行少年は色眼鏡で見られてしまいがちですが、結局は「人」と「人」であり、どのような少年でも一人の「人」として誠実に接することを大切にしています。

### Q 今の職場について率直な感想を教えてください。

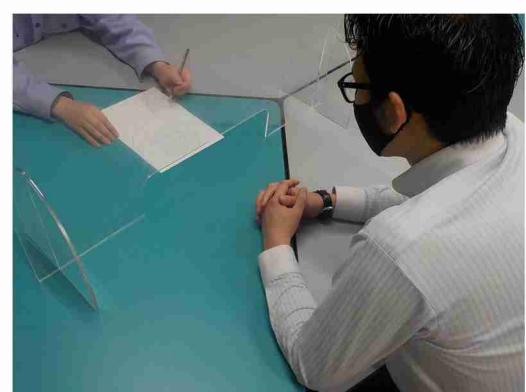
初めは、矯正職員ということで、怖い印象が強かったのですが、全くそのようなことはなく、皆さん優しく、困つていればいろいろ教えてくださります。本当に働きやすい職場だと思っています。

### Q 法務技官を目指す方々へ一言お願いします。

この仕事は楽しいことばかりではありませんが、その分やりがいは十分にありますので、ぜひ頑張ってください。

### Q 今後の抱負を一言お願いします。

少年の明るい未来のためにも、早く一人前になれるように、これからも努力していきたいと思います。今後とも御指導御鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



子どものために一生懸命な姿はカッコいい！！

名古屋少年鑑別所  
マスコットキャラクター  
「なごやか なごやかん」

名古屋少年鑑別所の略称である「なごやかん」と「やかん」をもじって名称がつけられたゆるキャラです！

## 施設紹介

金沢少年鑑別所  
金沢法務少年支援センター

### 花を愛で、心を豊かに

令和三年六月十八日、当所において、 庁舎の景観美化のために植栽を実施しました。本来であれば在所者と共に毎年初夏に行う行事であります。が、今年は対象となる在所者が不在のため日にちが先送りとなつて、例年より一ヶ月遅れになつてしましました。

結局、対象となる在所者がいな いまま、職員のみで植栽を実施することとなりました。例年、グラウンドに在所者の手で花の苗を植えさせ、まだ咲いていない花のつぼみを運動前にともに観察してきました。そのつぼみが開いたときには在所者がうれしそうな表情をしていました。今年は職員で花を植えました。作業を終え、改めて植えた花を見ると綺麗に咲いていますが、苗 ポットから大きなプランターに植

瀬戸少年院

### 新たなる歴史への歩み

必死にボールを追いかける。 グラブをした左手を伸ばす。 帽子が飛ぶ。 でも、取り損ねた。

うつむいてポジションに戻ると、僕の帽子を手にした彼が言う。

「ナイスファイト！」

胸が熱くなる。  
そして思う。次は、僕が。

約十年振りに復活した体育種目、ソフトボール。緊張感の中にも時折見られる配慮や優しさ、支え合う気持ち。瀬戸少年院では、四月から女性職員が体育指導に参加するなど、各場面で活躍しています。

富山少年鑑別支所では、入所してきた少年に対する健全な育成を支援するものとして、外部講師を招いての英会話や国語などの学習支援や、エアロビクス指導、また、書道や押し花などの各種講座を積極的に実施しています。基本的には在所者が希望した講座を実施しています。が、在所者には毎回好評で、実施後「おもしろかった。初めての経験で勉強になつた。もう一度参加したい。」等の良い感想を述べる者ばかりです。

その中でも、当支所が特に積極的に実施しているのが、富山家庭・少年友の会会員の方による園芸指導の講座です。日頃から花や土に触れることのない在所者は、改めて花の美しさを感じたりするなどとても新鮮な経験を

富山少年鑑別支所  
富山法務少年支援センター

### 花壇整備から得られるもの

富山少年鑑別支所では、入所してきた少年に対する健全な育成を支援するものとして、外部講師を招いての英会話や国語などの学習支援や、エアロビクス指導、また、書道や押し花などの各種講座を積極的に実施しています。基本的には在所者が希望した講座を実施しています。が、在所者には毎回好評で、実施後「おもしろかった。初めての経験で勉強になつた。もう一度参加したい。」等の良い感想を述べる者ばかりです。

その中でも、当支所が特に積極的に実施しているのが、富山家庭・少年友の会会員の方による園芸指導の講座です。日頃から花や土に触れることのない在所者は、改めて花の美しさを感じたりするなどとても新鮮な経験を

え替えたことで、若干その場所になじんでいないような、弱々しいような感じに見えました。しかし、四～五日もすると、花々は、土になじみ、日を浴びて青々と成長していき、今まで何もない風景に綺麗に咲く花々が彩りを添えます。植栽により花々で庁舎を飾ることは、見た目で心が癒され、疲労やストレス等の解消になり、気持ちが楽になる風景になっています。



おいて活躍しています。特に、採用間もない二名の教官は、体育指導に携わるとともにコミュニケーション講座や多文化共生プログラムに参加することで少年と積極的に関わっています。また、寮集会に参加して少年と活発な意見交換も行っています。

本年五月十一日、創立八十七周年を迎えた瀬戸少年院。温かく柔らかな風は確かな推進力となり、新たなる歴史への歩みを力強いものとしています。



します。中には虫嫌いな在所者がいて、土の中から虫を見つけるたびに、「ギヤー！」と大声を出しそれでも懸命に花の苗を植え付けている場面も見られ、作業の大変さを身に染みて感じるようです。また、指導しているたびに少年友の会の方々はご年を迎えた瀬戸少年院。温かく柔らかな風は確かな推進力となり、新たなる歴史への歩みを力強いものとしています。

在所者の健全な育成の支援の一環として始めた取組ですが、短時間に様々なことを体感できる本講座を今後も続けていきたいと考えています。

在所者の健全な育成の支援の一環として始めた取組ですが、短時間に様々なことを体感できる本講座を今後も続けていきたいと考えています。



### 名古屋矯正管区ロゴマーク

名古屋矯正管区内の各県の地形を、それぞれ丸形で色を変え表現したもので、「NRCH」は、「Nagoya Regional Correction Headquarters」の略称を意味しています。



### 法務少年支援センターシンボルマーク

このシンボルマークは、少年鑑別所が「地域とともに、子どもたちの未来、可能性を育てていく」という意味を込めたもので、芽を育て、花ひらくために、色々な要素を注ぐということをイメージして、7色のしづくを降らせています。

- ・法務少年支援センター全国共通ダイヤル  
0570-085-085  
(最寄りの法務少年支援センターにつながります。)

News We Are  
—わたしたちは いま— 145号  
編集・発行責任者  
名古屋矯正管区第三部  
発行日  
令和3年10月

名古屋矯正管区  
〒461-0011  
名古屋市東区白壁1-15-1  
名古屋合同庁舎第三号館